

小手丸ちゃん 5250エミュレータ

(2025年2月現在の対応機種一覧)

多機種 対応	業務アプリ 改修不要	画面/文字 サイズ設定
RFID 一括入力	OCR	キーボード フリー設定
スキャン 一括入力	スキャン 累積入力	
Gateway/ 直接接続	セッション 維持機能	WiFi/LTE 有線LAN
BT/無線 プリンタ	SmaPri 印刷	VT100
複数ホスト 自動切替	英語 中国語	

CASIO (IT-G600/IT-G650/DT-X450/ET-L10)
KEYENCE (BT-A700/BT-A500/BT-A2000/BT-A1000
DX-A400/DX-A600/DX-A800)
ZEBRA (Android各機種 キーボード搭載機種は
MC2200/MC2700/MC3300 (X) /MC20に限る)
DENSO (BHT-M60/BHT-M70/BHT-M80)
Honeywell (EDA51)
CipherLab (RS35/RS36/RS38)
unitech (EA630/HT730/HT330)
SHARP (RZ-H271)
Panasonic (FZ-N1)
Opticon (H-35)
フルノシステムズ (finpad Ag1)
Datalogic (Memor11)
Android9~14を搭載したハンディターミナル,スマートフォン,タブレット機器全般

RFIDリーダー:
ZEBRA (RFD40)
DENSO (SP1)
KEYENCE (DX-RH1/RM1)

プリンタ:
サトー SBPL/PT200モード
ブチラパン/ラパンなど
東芝テック TPCLモード ポケプリなど

多機種対応

各社ハンディターミナル Android タブレット端末 など多様な機種に対応しています。

機種が混在した環境でも使用可能です

業務アプリ 改修不要

エミュレータとして画面表示などの仕様統一を図っているため、将来サポートされるハンディターミナルへの切替時においても、IBM i 側の業務アプリケーションの変更は最小限に抑えることが可能です。

画面/文字サイズ設定 (業務画面の仕様に合わせた設定)

端末画面を行桁指定で表示範囲を指定できます。この機能により、端末入れ替え時の業務アプリとしての対応が、ほぼ不要となりました。

キーボード フリー設定

ソフトウェアキーボード (カスタムキー) を自由に設定することが可能です。

スキャン 一括読取/累積読取 (連続読み)

多段バーコードなどの一括での読み取り、複数のバーコードを連続で読み取ることも可能です。

RFID 一括読取 (追加オプション)

UHF帯のRFIDタグを一括で読み取る機能です。IBM i 業務画面 (マクロ記述) にて読取設定の制御も可能です。

OCR (追加オプション)

弊社製品「FISOCR」「小手丸OCR」と連携し、IBM i の業務画面上でOCRによる読み取りを行なう機能です。IBM i 業務画面 (マクロ記述) にて特定の文字や一括読取を行なうことも可能。

動作環境

- IBM i (AS/400)
ver5.3以降 (※TCP/IPにてTelnet5250接続ができること)
- モバイル端末
各社ハンディターミナル Android端末 (詳しい機種は1ページ目をご覧ください)
- ゲートウェイサーバー
Windows Server 2012R2 2016 2019 2022 / Windows 10 / Windows 11
- ラベルプリンタ
株式会社サトー SBPL/PT200モード対応プリンタ全般 (ブチラバン・ラバンなど)
東芝テック株式会社 TPCLモード対応プリンタ全般 (B-EP4DLなど)
通信接続形式: Bluetooth接続 無線LAN接続
- RFIDリーダー ZEBRA RFD40 DENSO SP1 KEYENCE DX-RH1/RM1
- 無線LANアクセスポイント 各社推奨機器の使用による 動作確認済みアクセスポイントを参照

BT/無線プリンタ

Bluetooth/無線LAN接続のラベルプリンタより出力することができます。プリンタセッションを使用せず、IBM i 画面にプリンタコマンドを記述する方法にて印刷を行います。複数画面にわたる大きな印字データの印刷も可能です。

SmaPri印刷 (Android機のみ)

サトースマPriと連携したフォームオーバーレイ印刷が可能です。SmaPriと連携することで、SBPL記述では難しかった複雑なレイアウトのラベルを容易に印刷できます。

直接接続 / Gateway接続 (セッション維持機能)

- 直接接続: 無線LANアクセスポイントを経由して、直接IBM i へ接続します。
- Gateway接続: ゲートウェイサーバーを介し接続することもできます。ゲートウェイサーバーがセッションを維持するため、無線LAN環境の悪い場所やWAN環境 (LTE/3G) でもセッションを維持しながらの運用が可能です。接続が切れた場合、切れた画面より操作を再開できます。操作内容 (送受信内容) をログ保存することが可能です。※別途、Gatewayサーバーのライセンス購入が必要です

VT100

VTエミュレータにも対応しています

複数ホスト 自動切替

複数のホスト接続設定が可能です。本番系に障害が起こった際に自動的に待機系へ接続させることも可能です。

英語 中国語 にも対応

日本語 英語 中国語 (繁体字/簡体字) の選択が可能です。(その他言語にもカスタマイズ対応できます)

★各機能を動画でも紹介しています (YouTubeにて「小手丸ちゃん」で検索)

制限事項

- 本ソフトウェアには以下の制限事項がありますのでご注意ください。
- ・SNA接続には対応していません。
 - ・IBM Personal Communications にあるマクロ相当の機能は存在しません。
 - ・AS/400 にてMSGLLOCを使用している場合は誤動作する恐れがあります。
 - ・G属性のフィールドには対応していません。
 - ・ラベルプリンタより印刷する場合はプリンタセッションを使用する方法とは異なります。
 - ・プリンタと無線LAN接続を行う場合はインフラストラクチャモードになります

※IBM i、e-server、iSeries、AS/400は米国IBM社の商標または登録商標です。

お問い合わせ先: フィス株式会社 kotemaru@fis.co.jp (作成日2025.2)

